

<b>令和3年度 指定管理者施設管理評価シート</b>		<b>部課名</b>	教育委員会スポーツ振興課	
<b>施設名称</b>	43~49 台東リバーサイドスポーツセンター	<b>指定管理者</b>	公益財団法人台東区芸術文化財団	
<b>選定方法</b>	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	<b>指定期間</b>	H30.4.1	～ R5.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 区民の生涯スポーツ及びレクリエーションの振興並びに児童、生徒の体位及び体力の向上を図り、もって心身の健全な発達に寄与する。
(2)	[所在地] 台東区今戸一丁目1番10号 [規模] 延床面積（体育館：11,939.34㎡、陸上競技場：3,073㎡）敷地面積（陸上競技場：10,560㎡、野球場：14,476.96㎡、庭球場：3,528㎡、水泳場：3,540㎡、少年野球場：5,087.5㎡）
(3)	[委託事業] 管理運営、総合体育館個人開放、初心者スポーツ教室、幼児運動教室 [自主事業] 硬式テニス教室、桜橋・わんぱくトライアスロン、区民ドッジボール大会、初心者ゴルフ教室、トレーニングルーム各種教室
(4)	[利用者] 区内在住・在勤・在学の方 貸切の場合区外在住者 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 第一月曜日は9:00から18:00まで・年末年始を除く毎日9:00から22:00まで (陸上競技場・少年野球場は9:00から17:00まで)
(6)	[人員体制] 13名 (内 訳) 13名 (所長：1名、副所長：1名、事務職員：11名) (前年増減) 増減なし

2. 予算決算		R元予算	R元決算	R2予算	R2決算
収入	委託料（指定管理料）	214,388,000	210,101,966	224,433,000	187,712,753
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入( )	0	0	0	0
	計	214,388,000	210,101,966	224,433,000	187,712,753
支出	人件費	0	0	0	0
	光熱水費	58,615,000	55,952,291	61,383,000	39,475,914
	維持管理費（委託料・賃借料）	136,336,000	136,156,237	144,767,000	136,617,276
	修繕費	4,895,000	4,844,408	3,450,000	2,797,201
	事業費	11,038,000	9,731,436	11,130,000	5,285,211
	その他支出（保険料、通信運搬等）	3,504,000	3,417,594	3,703,000	3,537,151
	計	214,388,000	210,101,966	224,433,000	187,712,753
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)R4年度	H30年度	R元年度	R2年度
開館日数	日	313	328	329	268
初心者スポーツ教室講座数	講座	10	10	10	1

4. 成果指標	単位	(目標値)R4年度	H30年度	R元年度	R2年度
利用者数	人	472,000	437,866	441,181	167,641

**5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況**

令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、思うような運営ができず、成果が出せなかった状況が挙げられた。令和3年度も同様に、施設の休館や施設利用制限により引き続き事業計画書に沿った事業運営が困難であったが、感染防止対策を適切に実施した上で、事業運営を行っていた。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	区と適宜協議を行い適切な施設管理に努めるとともに、職員の勤務状況・労働環境についてよく把握・配慮して業務にあたっている。また、緊急事態に対する体制やマニュアルが整備されており、適正な管理体制であったと評価する。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
16 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の影響による施設の休館に伴い、事業計画書に沿った事業運営が困難であったにもかかわらず、事業再開に向けて関連する体育協会や各種スポーツ団体とも連携体制を密にとっており、適切に事業を進めている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
18 / 20 点	施設の不具合への対応、報告状況及び清掃状況等、施設の維持管理について適切に実施されている。また、新型コロナウイルス感染防止対策についても入念に実施しており、一定の業務水準は満たしている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	前回評価時と同様に、各教室でのアンケート実施や投書箱の設置により利用者ニーズの聞き取りに努めている。また、一定の苦情や意見は利用者から寄せられているものの、適切に対応を行っており、運営の改善が見受けられること等、一定の水準は満たしている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
15 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の影響による施設の休館に伴い、利用者数とともに収入は減少した。支出としては、主に施設を管理する上での維持管理費が微増となったが、施設運営上必要な経費であり、適切な収支であったと評価できる。

(6) 優れた取り組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
3 点	3密を避けるために、スポーツ事業の広い会場への変更やトレーニングルームのレイアウト変更といった対応を実施し、安心して利用できる環境を整備した。

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
適正 ( 88 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>利用者のニーズを捉えることに努め、区のスポーツ振興の拠点施設としての役割を認識し、適切な施設運営や管理を継続している。また、新型コロナウイルス感染防止対策を適切に実施した上で、事業運営を行っていた。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>施設の休館や施設利用制限により、思うような運営ができず、当初の目標を達成できなかった状況が挙げられる。コロナ禍で今後も利用制限が継続となる難しい状況であるが、継続的に適切かつ効率的な運営を期待する。</p>